

中国ろうきん友の会だより

第200号 2024年(令和6年)6月

広島南地区ろうきん友の会報告

会長 笠井 恵

5月17日(金)13時から、今年度2回目のカラオケ同好会を開催しました。今回も仕事の関係で参加できない会員もありましたが、6名で順番に5曲程度、昔は楽に歌えた歌を苦労しながら歌い切ります。歌い終わると、モニターに表示される声量による消費カロリーで、一喜一憂です。

2時間で最後の曲を歌い終わると、いつもの通り次回の集合日を確認し、解散です。ここに来る前より、ひとつふたつ若返ったかな？



雲南地区ろうきん友の会報告

「第3回健康教室」を最後に

2023 年度事業計画のすべてを終了！！



【 会長:多根 章生 】

例年とは違う2月の陽気とは裏腹に、3月に入ると、寒気の影響で雪の降る日もありました。久しぶりに晴れ間が出た3月7日(木曜日)、サンワーク木次にて「健康教室(骨密度測定と軽運動)」を参加者13名で開催しました。

教室の最後には、出雲副会長より、2023年度の健康教室3回、すべてに出席された5名の方に【皆勤賞】の賞状と記念品が贈られました。

【 事務局長:小林 寿朗 】



出雲副会長あいさつ



参加者のみなさん



松井支店長あいさつ



スタッフのみなさん
(吾郷チーフ・高橋さん・小桜さん)

おつかれさま



身体教育医学研究所うんなんのスタッフのみなさん
2023 年度のご指導、ありがとうございました。



健康教室当日の流れ



体調チェックシートの記入



血圧測定



骨密度測定



測定結果データの説明

高齢になりにつれて転倒することが多くなり、そのときのケガ・骨折が原因となり「寝たきり」になることも予想されることから、骨は身体を支える大切な『柱』であり、丈夫な骨で過ごすための生活習慣が重要であることを教えられました。



軽運動

1. 頭の体操(歌に合わせて動作する/肩や腕の運動にもなる)
2. ボールを使っでの運動(転倒予防の一步で身体の反応を鍛える)



歌に合わせて運動



ボールを頭の周りで回す



ボールを脇に挟む



ボールをお尻の下に敷く



手と足の出し方は OK?



手つなぎ(オーム返し)



おつかれさま



皆勤賞表彰



副会長より表彰



よくがんばりました!

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

〇〇〇〇〇〇〇〇 《総会&日帰り旅行の報告=成果・教訓・課題》 〇〇〇〇〇〇〇〇

総会は国民休暇村・奥大山で開催 2024年度活動方針を報告・確認

日帰り旅行はサントリー工場 杵水原天空リフト お菓子の寿城を訪問

参加者の内訳は、初参加10人 夫婦会員15組・30人 女性会員59人(70%)

4月25日(木)晴天のもと、総会&日帰り旅行を85人が参加して開催しました。男性26人・女性59人 会員74人・役員10人・店長1人の内訳でした。バスの中では、開催にあたっての注意事項を戸谷事務局長と三上副会長が説明、参加者に理解と協力をお願いしました。その結果、トラブル、苦情、けがもなく日程通りにイベントを進めることができ、無事終了することができました。

===== 【総会の議事日程について】 =====

森田副会長が開会宣言を行い、議長に本間氏を選出して総会がスタートしました。

1. 開会 大崎会長のあいさつ(要旨)

例年以上の多数の参加にあたりお礼申し上げます。友の会は1950年からのろうきん運動の一環として退職者などの生涯取引として推進しています。昨年度からはSDGs推進として3つの目標<環境保護・社会的包摂・経済成長>に挑戦・実践しています。

松江地区は51地区の友の会と連携して、トライアングルの活動(会員一本部・支店一役員会)で、支店の応援団の役割を担い、実践していきます。



【国民休暇村玄関前での集合写真】

2. 来賓あいさつ (要旨)

松江支店・岡本店長	島根県退職者会松江支部・角橋事務局長
<ul style="list-style-type: none">・昨年の一泊旅行で挨拶したことから縁があり3月に松江支店の店長として就任しました。・統合当時は、活動が活発で成績も優秀でしたが、最近は落ち込んでいますので、挽回を図っていきます。・松江支店からは、現在中国ろうきん友の会会長と推進委員会の委員長の2つのトップを担って、中国労金と友の会などから注目と期待がよせられています。	<ul style="list-style-type: none">・島根県退職者会は、1558人の会員と9支部で構成しています。松江支部は、593人の会員で構成しています。・活動内容は、年3回の会報の発行、グラウンドゴルフ 日帰り旅行 作品展 各種サークル活動を実施しています。・緊喫の課題は、会員の減少となっています。・会員が積極的に友の会活動に参加していただけるように指導・援助していきます。

3. 総会議案の提案について

<第1号議案・第3号議案> 戸谷事務局長

上記議案は関連していますので、一括して提案します。そのポイントは、「①議案書の作成にあたって留意したこと。②友の会活動のあり方と基調 ③イベント開催にあたってのポイント ④会員の皆様に理解と協力してもらいたいこと」などを総会議案書と参考資料を利用して簡潔に説明しました。

<第2号議案> 糸賀幹事

収支決算の概況と特徴事項を説明しました。次期繰越金、20周年記念行事積立金、出資金額の現状をコメントしました。

<会計監査> 長谷川監事

会則の7条に基き会計監査を実施した結果を報告しました。

<第4号議案> 戸谷事務局長

出資配当の取扱、交付金の内訳、参加費金額、次期繰越金等について説明しました。

<討論>

- ・安川氏——14件のイベント開催が関係団体との連携強化と会員からのアンケートを参考にして企画されていることを大いに評価します。年々友の会活動の進化とイベント開催が充実しているように感じています。役員会の機能発揮にあると痛感しています。
- ・中西氏——新型コロナで他団体のイベントが中止となりましたが、4年前に友の会会員の友達からイベント参加の誘いがあり、その後積極的に参加しています。4年間、イベントに参加して痛感したことは、イベント内容の多彩さ、充実、進化が会員からのアンケートを参考にして企画されていることです。特に、ビックリしたことは、県外のイベントは事前に下見調査されて改善されていることです。

議案ごとに拍手で賛成の確認をして、議案を採択しました。

<第5号議案> 戸谷事務局長

総会ギリギリで役員の補充ができたことを報告しました。快く役員を担ってもらったことになった4人の会員にお礼を述べました。2人は議案書に記載できなかったのも、ホワイトボードに名前を記載して報告しました。

<決議の提案・採択> 三上副会長

新試みで総会決議を目的として3項目と決議内容として5項目のポイントを報告して、採択しました。決議内容は、2024年度活動内容と20周年までの3ヶ年の活動内容でもあります。

<新旧役員あいさつ>

退任する八幡幹事 荒川幹事 川上幹事が挨拶をしました。新任の野幹事 熊野幹事 松本幹事 中路幹事が挨拶したのち、新役員会を代表して大崎会長が決意を込めて挨拶しました。

<皆勤賞の発表>

2023年度は、皆勤賞は金倉氏（総会では未発表）加瀬部氏 中西氏 準皆勤賞は小笠原氏 園山氏 西村氏でしたので、大崎会長から松江支店と友の会からのプレゼントを贈呈しました。

<閉会>

議事が全て終了したので、三上副会長が閉会宣言とあいさつをしました。

4. アンケートより／総会議案について文書発言として

- ①議案提案に40分確保され、コンパクトで丁寧な説明で理解できました。議案を作成するにあたって、役員会の苦勞が推測できます。後日、時間をかけて熟読します。
- ②出資金額の説明がありましたが、内容がわかりません。
- ③報告中に私語の会員がいました。報告の妨げになるので、今後はその場で注意して下さい。
- ④総会の時間が長いので、議論に集中できませんでした。
- ⑤イベント開催にあたっての5項目の考え方は素晴らしいと認識しました。
- ⑥深く検討した活動内容だと痛感しました。
- ⑦説明がありましたが、予備知識がないため、内容を理解できませんでした。
- ⑧活動内容が丁寧に記載されていますが、会員向けにはもっとコンパクトでもよいのでは。
- ⑨活動内容を見直して、役員のみ手不足を解消していくことが必要です。
- ⑩ファイルを提供してもらいましたが、議案書に穴があいてらなグットです。
- ⑪友の会のイベント参加費は安いので、役員に手当てを出したらどうでしょうか。
- ⑫総会決議（案）は案文を示してこそ、提案になる。議案としての体をなしていない。
- ⑬要点を絞った説明してもらいたかった。
- ⑭2人の発言は、桜的要素があつたが、内容はとても良かったと思います。
- ⑮今年度の総会議案書は多彩で詳細ですが、事務局長が交替したら継続できますか。
- ⑯女性役員が引き続き4人確保されたことはとても良いと思います。イベント参加は女性が多数なので、4人で女性目線の企画と運営をお願いします。

5. 総会を終えて「成果と課題」について

(1) 注意事項内容の徹底でトラブル・苦情等がなかったことについて

バスの中での注意事項とイベント進行にあたって、三上副会長と戸谷事務局長が2回にわたり、協議と意思統一を実施しました。その結果、各バスで同様に説明が的確にできたことからトラブル、苦情がありませんでした。今回のイベントの開催にあたり参加者が多数となったので、組織の統率を図ることを目的として会員への理解と協力を要請しました。

(2) 体調不良、けが人がなかったことについて

注意事項同様に徹底しました。特に、天空リフトの搭乗に当たっては注意を喚起しましたので、けが人はありませんでした。

(3) イベント開催に混乱が発生せず、スムーズに進行できたことについて

役員会で混乱は、参加費とリフト代の集金時に想定されるとして、別々に集金しました。参加費は受付時に、リフトの希望把握はバスの中・集金は昼食後、リフト搭乗券は号車ごとに並んでもらい、リフト代金と照合しつつ券を配布しました。バスの出発時間も、1号車と2号車で随時、無線で連絡をとりスムーズに実施したので、時間の遅れもなく、松江駅に15分早く着くことができました。

(4) 昨年対比で参加者が増加したと欠席者が少なかったことについて

2023年度総会は、三次で66人が参加して開催しました。2024年度対比で19人増えることになりました。その要因はハガキの案内による初参加が10人あったことと総会&日帰り旅行への魅力と期待度により欠席者が減ったことにあります。

(5) 総会議案書の理解について

ごく少数で、否定的な意見がありましたが、無視・軽視しないで背景などを調査します。2024年度イベント開催内容と通年での参加者募集を提案した結果、当日2人から参加希望がありました。会報の中で取組趣旨を徹底していきます。

(6) 否定的な意見について

アンケート内容の多数が評価する内容でしたが、5人の会員から否定的な意見、検討内容の意見がありましたので、精査が必要となりました。その内容は、下記の通りです。

- ①総会決議（案）は案文を示してこそ、提案になる。議案としての体をなしていない。
- ②時間にゆとりがありすぎたので、何かイベントを追加してもらいたかった。
- ③報告中に私語の会員がいました。報告の妨げになるので今後はその場で注意して下さい。
- ④友の会のイベント参加費は安いので、役員に手当てを出したらどうでしょうか。
- ⑤要点を絞った説明してもらいたかった。

※内容を役員会で検討して、5月に発行する会報の中で考え方・コメントを記載します。

(7) 全体を通しての評価・課題について（総評）

85人という多数の参加者がありましたので、全員から全てで満足・感動・評価してもらうことは困難です。全体的には評価してもらいましたが、数人の会員から部分的に否定的な意見がありました。運営全体に大きな影響がありませんので、意見として処理します。

朝の集合時間について、要望が多数ありました。通達で周知した通りです。

総会&日帰り旅行に多数の会員が参加したのは、①イベントハガキにより初参加が10人いたこと。②欠席者が少なかったことです。③国民休暇村とサントリー工場への関心と期待があったこと。④晴天を想定した天空リフトなど従来にはない新鮮な企画です。

6. 収支決算について

● 収入	参加費	340,000円	(85人×4,000円)
	リフト代金	75,000円	(75人×1,000円)
	松江支店寸志	10,000円	
	合計	425,000円	松江市から146,000円の支援

● 支出	バス代	178,000円	補助金 146,000円
	国民休暇村	140,250円	昼食(85人×1,650円)
	天空リフト	105,000円	(75人×1,400円)
	取扱手数料	47,300円	【解説】
	傷害保険	7,055円	・総会議案書印刷代 ファイル代 食器づり紙代は別として決算します。
	合計	477,605円	・リフトは支払い済 バス代などは未精算

●**友の会負担金額** 52,605円です。

7. 新役員体制について

会長	大崎 康弘	現2期	幹事	糸賀 輝穂	現5期
副会長	三上 康則	現9期	幹事	堀江 一夫	新任
副会長	森田 恵子	現5期	幹事	野 嘉夫	新任
事務局長	戸谷 昭雄	現6期	幹事	熊野 年恵	新任
監事	長谷川 勉	現3期	幹事	松本 美奈子	新任
監事	中野 博	現1期	幹事	中路 紀代美	新任

総会の風景



【議長就任の挨拶をしている本間氏】



【総会議案報告を聞いている参加者】



【議案を報告している戸谷事務局長】



【発言しているのは安川氏】



【総会決議を発表している三上副会長】



【皆勤賞でプレゼントを贈呈している大崎会長】



【自己紹介している新任の4人の役員】



【新役員会を代表して挨拶している大崎会長】

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

■ ■ ■ 春季グラウンドゴルフ体験教室を開催！ ■ ■ ■

5月11日(土)花冠の里において晴天のもと、会員19人 役員5人で開催しました。
イベント結果内容と今後の「問題点と課題」などについて報告します。

(参考資料/過去8年間の参加者数の推移について) 年平均は77人です。

2023年	2022秋	2021秋	2020秋	2019秋	2018春	2017春	2016春
47人	50人	62人	61人	68人	70人	90人	85人

1. 「成績」について/特別賞として松江支店から賞品を贈呈しました。(写真を参照)

優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	ホールインワン
舟木富蔵 35	天根祥行 39	客野嘉夫 40	古藤哲子 40	中島甲吉 41	8本(舟木2本)

成績発表までの時間を利用して、<ミニ研修会>を開催、戸谷事務局長が「①総会を振り返っての教訓 ②交通安全対策 ③振込み詐欺防止 ④健康管理対策について」具体的な例で紹介して報告しました。

2. 「問題点と課題」について

- ①新企画として、体験教室で会員の子どもの参加対象としましたが、参加者は0人でしたので、成果をあげている下松地区ろうきん友の会の取組内容を調査・参考にしていきます。
- ②参加者数が、過去8年間で最少の24人となりました。2017年は90人の参加がありましたが、3年間の通減傾向の原因把握と対策を講じていきます。(参加費の値上げが影響か?)
- ③参加者の平均年齢は、77歳でした。最高年齢は90歳(80歳以上8人) 最少年齢は64歳で、参加者の高齢化が加速化していますので、60歳代の会員の参加を促していきます。80歳代が多数であったので、80歳以上は参加費を半額の500円としました。

3. 「収支決算」について

<収入>	○参加費	20,000円	(80歳以上は500円)
	合計	20,000円	
<支出>	●会場代金	6,000円	(24人×250円)
	●参加賞	2,860円	●特別賞 9,601円(支店負担)
	●飛び賞	4,320円	●ホールインワン賞(支店粗品準備)
	合計	13,180円	<剰余金> 6,820円

【グラウンドゴルフの写真あれこれ】



【参加者全員での写真】



【上位5人の方/表彰式】

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

【新任役員 & 三役による意見交換会・研修会の報告／議事録】

友の会活動の歴史 活動内容の基調 役員役割を討論・確認

■新任役員から積極的な質問・意見について三役からの答弁・アドバイスで活動を学ぶ■

5月8日(水)総会で選出された新任役員と三役による「意見交換会・研修会」を開催しました。新役員は、客野氏 熊野氏 松本氏 中路氏の4人と三役は三上副会長と戸谷事務局長、1年間監事を経験した中野氏が参加して開催しました。開催の〈意義と目的〉は、新役員に友の会活動の内容と具体的な任務を把握してもらうために、新企画として開催しました。「報告と討論内容」は、下記の通りとなっています。

1. 開会あいさつ／三上副会長

友の会役員に就任することで、イベントに参加する立場から友の会活動とイベントを運営していく立場にシフトしました。本日の意見交換会で、外から見ていた活動内容を内から見てもらい、役員(幹事)の役割と任務を遂行できるように学んでもらうことを期待・お願いします。

2. 松江支店／岡本店長あいさつ

岡山県で店長を多く経験してきました。昨年の一泊旅行での津山での挨拶で縁があって、3月に松江支店に転動してきました。戸谷事務局長は在職時に指導してもらった関係ですので、今度は松江支店で業績の回復を図っていくことで恩返しをしていく覚悟です。

3. 自己紹介について

役員名	自己紹介と抱負について
客野 嘉夫	市役所の若手会員が役員になれるよう1年かけて探していきます。
熊野 年恵	労組経験はありませんが、2014年に会員になりコツコツ参加しました。
松本 美奈子	2015年の姫路城の旅行から参加するようになりました。
中路 紀代美	松本さんとは同級生、近所でもあり、同様なイベントに参加しています。
三上副会長	労福協、ろうきん部会の役員を経験して退職後、友の会に身を投じています。
戸谷事務局長	在職時から友の会活動に専念、通信1000号達成して役員を終えたい
中野監事	何ができるか不安でしたが、役員会とイベントに参加して学びました。

4. 報告と問題提起について／意見交換をしてもらいたいことを中心にして

戸谷事務局長は、報告と問題提起内容として、「①松江地区ろうきん友の会の歴史からの教訓と課題(会員拡大、新企画のイベント開催の連続、関係団体との連携)②現在、友の会が抱えている諸課題(会員の減少、イベント参加者の高齢化と固定化傾向)活動の基調としての科学的対応方針とSDGs推進を包含した取組内容 ③今後の展望として、20周年記念に向けた取組方針」などを説明しました。

【意見交換会／研修会の風景】



【来賓あいさつをしている岡本店長】



【討論している中野監事と三上副会長】



【討論に参加している中路幹事と松本幹事】



【討論に参加している野幹事と熊野幹事】

新任役員＆三役による意見交換会(研修会)への報告内容・問題提起について

○報告者：戸谷事務局長

- (1) 松江地区ろうきん友の会の活動の歴史について
- (2) 友の会活動の基調＜オリジナル活動の追及と実践＞について
- (3) 関係団体・松江支店との連携、会員との意思疎通の徹底について
- (4) 友の会会則とろうきんの理念について
- (5) 役員会の運営と事務局通信の発行・有効活用について
- (6) 友の会活動に対する厚生労働省の指導内容について
- (7) 友の会会員へのシフトにあたっての「絶対条件」について
- (8) 2024年度イベント計画と実践にあたっての留意事項 ＜参加者対策・アンケート＞
- (9) 友の会の予算（配当金・交付金）の仕組みと執行について
- (10) 他地区友の会との活動上の大きな相違点について
- (11) 役員「任務と役割」について
 - ①役員会に参加して、意見を発表すること。
 - ②イベントに参加して、具体的な任務を担当すること。
 - ③事務局通信を熟読して、友の会活動に対して問題意識をもつこと。
 - ④イベント参加時には、参加者の意見・要望を聞き取りすること。
 - ⑤ろうきんの応援団としてできることを協力すること。(会員拡大、預金、公的年金指定)

★報告内容に対しての〈質問・討論内容〉について★

事務局長からの報告内容に対して、全員から積極的・多彩な意見・質問があり、討論で確認しました。

①役員（幹事）は具体的に何をすればよいのですか。

【考え方・コメント】

政策立案・方針の原案作成は、事務局長を中心に三役が担当しています。会則によれば、幹事は「業務を分掌して会務を遂行する」とあります。具体的には任務として、①役員会に参加して、意見・質問を行います。そのためには、事務局通信を熟読することが大切です。②イベントに参加して、個々の任務分担を担ってもらいます。（役員会で報告・協議確認します）

②春の街なみ散策で注連縄見学が中止になったことは残念です。どうしてですか。

【考え方・コメント】

堀江副会長に一任していましたが、1月から火曜日が休館になっていることが4月下旬になってわかりました。しめ縄館からはお詫びの連絡がありましたが、友の会の段取りの不備から参加希望者に迷惑をかけることになりました。この企画は、来年度に回すように検討します。

本来であれば、イベント計画資料を作成する時に発見、開催を火曜日以外で設定すべきでした。代替イベントの加納美術館も本来であれば火曜日は休館でしたが、オープンしてもらいました。一畑トラベルに大変、苦勞と努力してもらったことを報告します。

③「再雇用制度・雇用延長制度」がイベント参加者を確保できない要因になっています。

【考え方・コメント】

標記の制度がない時は、退職と同時に会員になってもらいイベントに参加することができましたが、継続して働く人が多くなり、会員となっても参加できない状況となっていることは指摘の通りです。2023年度該当者に特別の対策としてイベント案内、土曜日の開催など実施しましたが、効果があまりありませんでした。この問題は、松江地区ろうきん友の会だけでなく全地区が抱えている内容ですので先進事例に学び、積極的に対策・対応を検討していきます。

④友連の多くが退職とともに労金の預金を解約しています。

【考え方・コメント】

現職の組合員などが定年退職した後の会員組織のシフトには、〈4パターン〉があります。内容は、3ページ（7）に記載してあります。口座を解約する理由は、「自宅の近くにある郵便局か他金融機関で取引した方が便利だから」と推測できます。多くの勤労者は資産の管理を複数の金融機関に分けて管理しているのが現状です。生活資金、自動振替管理のために近くの金融機関を利用するのは妥当なことです。友の会会員資格の条件である定期預金100万円以上は可能なことですので、退職時にろうきんから適切な説明をしていくことが必要です。

⑤イベントアンケート内容に多彩な意見があるのですね。気づきを自由に書いてくださいとあるから、些細なことも書くのではないのでしょうか。

【考え方・コメント】

数年前まではアンケートの提出率は、50%程度でしたが、現在はアンケートの必要性を理解してもらっているので90%となっています。アンケートを記載にあたっては「気づきを自由に書いて下さい」と依頼しているので、総会時のような多方面にわたる意見が寄せられることは仕方がないこと判断します。ここ最近では、誹謗・中傷するような内

容はありませんので、引き続き、率直に意見・感想を寄せてもらいます。ただ、友の会運営と業者への要望は区別した対応を今後求めていきます。

⑥イベント参加時の封筒に入っている金庫のチラシは読んでいません。

【考え方・コメント】

意見交換会で、郵便局で支払いができることを始めて知ったという参加がありました。これまで、何回も自動機利用と手数料のチラシはイベント時に同封してきましたが、関心がなく読まれていないケースがあることが分かりました。今後も、イベント開催時にはチラシの同封と同時に口頭で報告・伝えるように改善していきます。

⑦イベント参加費が安いのはどうしてか。春の街なみ散策は総会の倍となっていますが。

【考え方・コメント】

総会は、松江市の旅行補助金146,000円があったことと総会ということで5,000円と格安としました。5月28日の春の街なみ散策は、補助金を利用しないことと参加者60人程度でバス2台としたこと、昨秋からのバス代金の値上がりのために、8,000円となりました。よって、バスを利用するイベントは、補助金の有無 バス台数と参加者数が大きく影響しています。(45人乗りに45人が参加となれば、安くなります)

⑧役員会の日程と運営はどうなっていますか。

【考え方・コメント】

4月11日に開催した第1回役員会で役員会開催の年間計画を決定しました。第2回の役員会は6月4日(火)に開催しますが、8月下旬に美保関で観光を兼ねた研修会を開催する関係で、秋以降の役員会は日程変更が必要となり、第2回役員会で日程を協議・決定します。

⑨イベント開催にあたっての企画はどうなっていますか。

【考え方・コメント】

イベントの企画にあたっては、まつえ市民大学の講座とマスコミ報道などから入手して、役員会で計画を練り上げています。バスを利用するイベントについては、一畑トラベルに食事・観光・日程面から精査してもらい決定しています。

⑩友の会の会員から会費をもらわないことで財源をまわしている仕組みがわかりました。

【考え方・コメント】

会員から年間費をもらえば、友の会財源が潤い、イベント参加費など安くできるというメリットがありますが、会費をもらえば、全員に総会議案書を送付すること(権利と義務の関係)が発生しますので、事務作業の増大と郵送費の負担がかかります。また、総会開催にあたり、委任状の把握と管理が必要となりデメリットが大きくなります。よって、イベント参加費と交付金・配当金で予算の執行に努めていきます。

下松地区ろうきん友の会報告

2024年度 第1回役員会開催

会長 上崎 清正

2024年5月15日（水）17時30分から、2024年度総会に向けた第1回役員会を労金下松支店1階会議室にて開催しました。

【 議 題 】

1. 2023年度諸活動報告について
2. 2023年度会計報告および会計監査報告について
3. 2024年度活動計画（案）及び予算（案）について

2023年度は新型コロナウイルス感染症が、5類に変更となり集合形式での総会開催や、「津和野・徳佐りんご狩り」の実施、初の試みである「ギャザリング教室」の開催や2度の「グラウンドゴルフ大会」開催など積極的に活動してまいりました。

2024年度については、引き続き会員の自主的な取り組みをベースとしながら、各種行事の開催を計画します。

なお新規会員拡大は、ろうきんと連携のうえ、通年にて取り組みます。

（1） 2024年度活動計画（案）について

① 通常総会

7月3日（水） 10時から ほしらんどくだまつ
総会后 くだまつ市民講師セミナー計画

② フラワー教室

12月4日（水） 正月用のフラワー教室を20名程度参加予定で実施

③ 下松地区親睦グラウンドゴルフ大会

10月24日（木） 下松スポーツ公園グラウンド

④ 日帰り親睦旅行

11月5日（火） 大島みかん狩り、マリッサリゾートサザンセット周防大島で
食事、道の駅で買い物

⑤ 地区（下松、光、柳井）会員親睦グラウンドゴルフ大会

2025年 3月中旬 下松スポーツ公園グラウンド

(2) 2024年度予算(案)について

(3) 役員体制について

役員については留任, 総会で承認を受ける

(4) 下松地区ろうきん友の会会員拡大取り組みについて

新規会員 10名目標

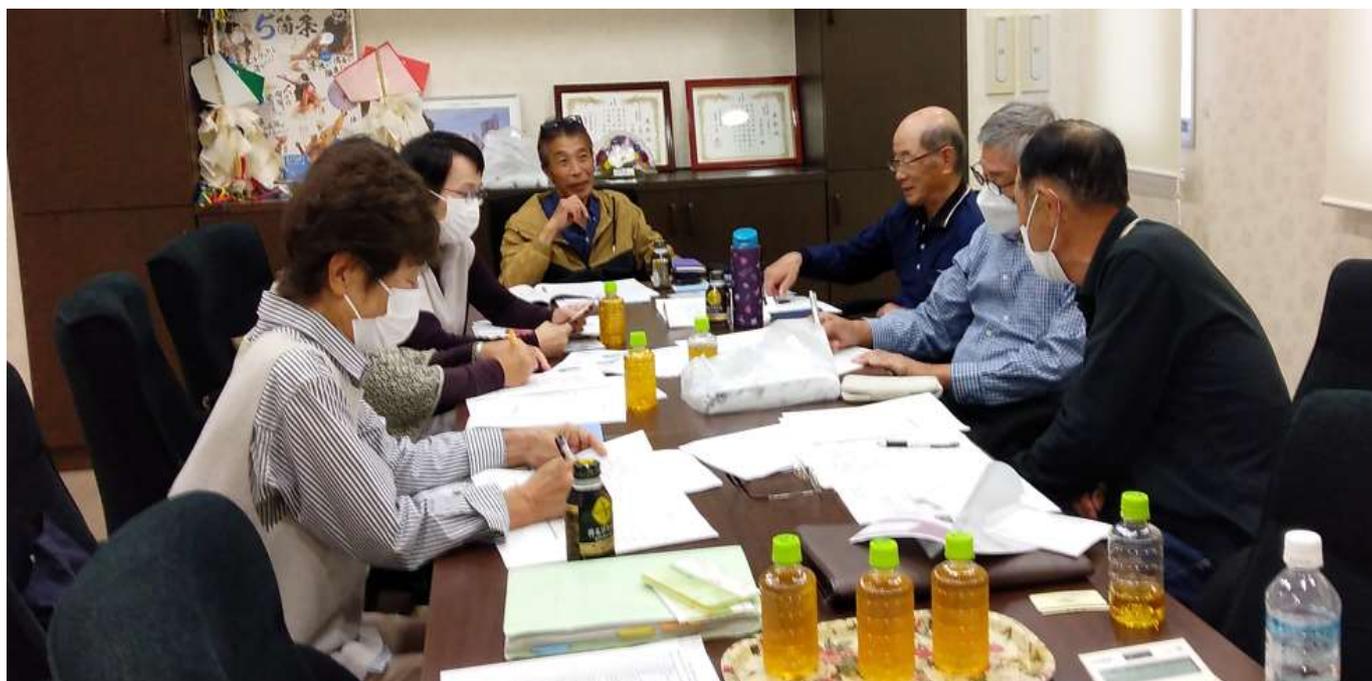
① 下松地区労福協との活動連帯

② 友の会役員・会員からの紹介・労金会員対退職者への勧誘他

(5) 「とことん!生活応援定期預金」の案内

2024/6/1 ~ 2024/8/31期間、預入期間に応じ金利上乘せ

役員会議



水島地区ろうきん友の会

2024年度会報 2024-01

2024年6月

<会長挨拶>

会員の皆様におかれましては、平素より友の会活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナへの社会的対応も新しい時代に突入し、皆様の日常においても活動の幅が広がってきたのではないのでしょうか。

水島地区ろうきん友の会では、4月24日に2024年度第1回役員会を開催し、今年度の活動計画について話し合いを行いました。親睦旅行についても、2024年度は実施することを決定いたしましたので、ご案内申し上げます。

また、ろうきんより<預金キャンペーン>の案内がありましたので、別紙のとおり会員の皆様にもお知らせいたします。期間限定でございますので、この機を逃すことなく、ご家族・お知り合いにもご紹介ください。

2024年度も、会員の皆様とご家族の皆様が健康で幸せな一年をお過ごしになられることを心より祈念申し上げます。

会長 土本 順一



【2024年度 親睦旅行のご案内】

1. 日程 2024年10月23日(水)～10月24日(木)
2. 行先 三次ワイナリー～出雲大社～玉造温泉(泊)～松江堀川めぐり
3. 参加費 お一人様/23,000円
※33,000円のコースですが、友の会が10,000円の負担をします。
※通常4人部屋です。ご夫婦などで2人部屋をご希望される場合別途お一人につき2,000円の追加料金が必要です。
4. 申込要領
 - 別紙「返信アンケート用紙」にてお申込みください。①参加者名②出発希望地③携帯電話番号は必ずご記入ください。※返信用封筒にてご返信ください。
 - 参加ご希望者には、追って詳細な行程表ならびに集合場所などのご案内を差し上げます。
 - 参加費は、旅行当日にバス内で現金集金させていただきます。
 - 先着35名で、返信封筒が事務局に届いた順となります。お早めにお申し込みください。
 - ご不明な点は、中国ろうきん水島支店気付(086-446-2552)水島地区ろうきん友の会事務局までお問合せください。

【事務局からのご案内】

＜返信用アンケートについて＞

親睦旅行に参加されない方につきましても、以下の内容についてお返事いただければ幸いです。

- ◇ 今後、友の会親睦旅行の案内を「郵送不要」といわれる方は、「今後の案内不要」に をしてお返事ください。通信費用の経費削減につなげ、その分を会の活動充実にあてさせていただきます。

- ◇ ろうきんの＜特別金利預金キャンペーン＞について、詳しい説明または職員の訪問等を希望される方は「詳しい内容を聞きたい」に をして、氏名と連絡のつく電話番号をご記入のうえお返事ください。追ってろうきん職員よりお電話させていただきます。



中国ろうきん友の会 広島西地区ニュース

2024.5.10
第12号

発行責任者 大原 幹夫
会員数186名

会長あいさつ



会長：大原 幹夫

新年度を迎えて

会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、平素より「広島西地区ろうきん友の会」の活動にご参加を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年度は、コロナウイルス感染対応が新たな段階となり、計画通り諸活動が実施出来ました。新年度も安全を考慮し、企画、運営を進めて行きます。

皆様と顔を合わせ、楽しい活動が出来る事を念願しています。結成11年を迎え、会員も200名に至る状況です。皆様の英知を結集し豊かであるおのいる未来につながる活動を推進して行きましょう。

みんなで笑顔（花）と健康（実）を創りましょう

「第11回総会」「犯罪被害にあわないために」セミナー開催について

開催日時：2024年6月11日（火）9：00～12：00

開催場所：中国労働金庫広島西支店会議室（5階）

内 容：「第11回総会」

- ・2023年度活動・決算報告
- ・2024年度活動方針・予算（案）

「犯罪被害にあわないために」セミナー

広島市役所市民安全推進課の講師の方にお越しいただき、身近に起こる犯罪の特徴や発生状況や被害にあわないための対策について講演いただきます。

2020年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総会の出席は役員のみで開催していましたが、今年度から従来のように会員の皆様にもご参加いただき開催することといたします。総会終了後に引き続き「犯罪被害にあわないために」セミナーを行う予定です。セミナー終了後には美味しいお弁当をお持ち帰りいただくよう準備しております。奮ってご参加ください。

「豊平流、そば打ち体験」を開催

2024年2月1日（木）、豊平どんぐり村にて”豊平流、そば打ち体験”を実施しました。講師の先生にそば打ちの極意を教わりながら、参加された皆様に協力しながら作りました。打ったそばは自宅に持ち帰り、美味しくいただきました。また、そば打ち体験の後は、昼食・懇親会を行い、とても楽しい時間過ごすことができました。今後もイベントなどを通じて会員の皆様同士、親睦を深めていただけたらと思います。

2024年度のイベントにつきましても「中国ろうきん友の会広島西地区ニュース」でお知らせをしていきますので、初めての方でもお気軽にご参加ください✿



広島地区ろうきん友の会活動報

独自バスツアーを開催しました！



独自のバスツアー『山口県・うまもん本店漬物工場見学と錦帯橋吉香公園の桜見物』を2024年(令和6年)4月5日(金)に開催しました。参加者は30名で予定人数には達しませんでした。広島バス・観光バスにゆったり乗車できてかえって良かったかも……。

当日は天候もよく参加の皆さんの協力もあり、殆ど工程表通りの運行となりました。錦帯橋の桜も丁度見ごろで、良い時に来れたと思いました。もう少し遅くなると車も思うように進まず、人も多く現地に到着できなかったかも…という話でした。

ほぼ予定時刻通りに新幹線口に到着、事故なく自宅まで帰着を願って散会しました。

(文責 瀬川和幸)

行程表

9:15	広島駅新幹線口 受付開始
9:30	広島駅新幹線口出発 (山陽道経由)
10:30頃	JAFAM'Sキッチンいむくに ★朝採れ新鮮野菜をショッピング
11:20頃	岩国うまもん本店 ★工場見学 岩国は昔から漬物造りが盛んです
12:10頃	岩国国際観光ホテル ★名物岩国寿司をご堪能ください!!
13:15頃	錦帯橋 吉香公園を散策 ★ボランティアガイドさんと桜見物
15:10頃	錦帯橋 ★休憩 おみやげもどうぞ
16:40頃	広島駅新幹線口 到着 (山陽道経由)



交通事情等により前後することがあります





FAM'S キッチン いわくに



岩国うまもん本店



錦帯橋ボランティアガイド



集合写真

広島地区ろうきん友の会活動報告

役員会を開催しました！



本年度第1回役員会を2024年4月10日(木)中国労金本店営業部2F『LC 応接室』にて開催しました。

土居会長、近藤部長の挨拶の後、2023年度の活動報告があり、2024年度の活動について協議しました。

協議決定事項は次のとおりです。

- 定期総会について 2024年8月29日(木)
前年通り総会前に講演会(山本副会長依頼)
後、総会に入る(午後2時から)
- 日帰りバス旅行について
総会後に再協議
- 同好会活動について
今のところ囲碁同好会のみ開催
- その他 第2回役員会 2024年7月11日(木)午後2時から
中国労金本店営業部2Fにて
第3回役員会 2024年8月8日(木)午後2時から
中国労金本店営業部2Fにて

協議終了後、駅前福屋11F『梅の花』に移動して懇親会を行いました。

文責 瀬川 和幸



大田地区ろうきん友の会ニュース

2024年度大田地区ろうきん友の会総会開催

5月21日（火）ろうきん大田代理店2階会議室において会員28名、役員5名、出雲支店の武田支店長に出席をいただき2024年度総会を開催しました。

挨拶をする福田会長



挨拶をする
武田支店長



吉川事務局長の司会で福田会長、出雲支店武田支店長挨拶の後、吉川事務局長が2023年度の活動報告、決算報告、会計監査報告、そして2024年度の活動計画（案）、予算（案）、2024年度役員を提案し、全議案が承認され2024年度総会を終了しました。

2024年度の行事および参加予定人数

- ・絵手紙教室（4）、陶芸教室（8）
- ・春、秋グラウンドゴルフ（20）
- ・文化祭（13）
- ・日帰り三瓶温泉旅行（48）

2024年度大田地区ろうきん友の会役員

会長	福田 実	再任	幹事	福間 紀子	再任
副会長	楫 義行	再任	幹事	三谷 真智子	再任
事務局長	吉川 賢治	再任	監事	小原 妙子	再任

大田地区ろうきん友の会ニュース

2024年度大田地区ろうきん友の会研修会開催

～ 認知症とは・・・？～

講師：かいた社会福祉事務所

所長：皆田 絹代 様

資格・業務内容

社会福祉士 主任介護支援専門員 看護師 第一種衛生管理者

保育士エルダー 虐待対応アドバイザー

認知キャラバンメイト コミュニティ・ソーシャルワーカー

5月21日（火）ろうきん大田代理店2階会議室において2024年度友の会総会終了後研修会を開催しました。



皆田さんは、島根県社会福祉事業団を退職後多くの資格を活かし県内の医療機関、ドクター、看護師等と連携され、支えが必要とされる生活弱者を地域社会が支える活動を展開中！

大田地区友の会の会員でもあり今回の研修に快く講師を務めていただきました。

友の会会員は、認知症家族を支える、また自らが支えられる側に近い年代で、分かり易い認知症の研修内容でとても参考になりました。

1. 皆さんはご存じですか？認知症と、加齢に伴う認知機能の低下の違いを

認知症：生活に支障がある 加齢に伴うものは：ほぼ支障がない

* 「歳のせい」と「認知症」は違う

2. ご家族が認知症になった時皆さんはどうされますか？

- ・隣近所に伏せて自宅に引き籠らせる、何度も何度も同じ事を言うと叱る

*ご近所に状況を説明し支えていただく、様々な機会を通して地域の人と触れ合う、何時も頷く心のゆとりが必要。

支える側は限界まで頑張らないで、地域の支援センターに相談することが必要です。

3. 具体的対応7つのポイント

- ・まずは見守る（ジロジロ見ない）
- ・余裕を持って対応する（自然体で）
- ・声を掛けるときは一人で（複数だと恐怖心）
- ・後ろから声を掛けない（一定の距離）
- ・相手に目線を合わせて優しい口調で（小柄な方には体を低く目線を合わせ）
- ・穏やかにはっきりした活舌で（高齢者は難聴の方が多いのでゆっくりと話すか、甲高い声はよくない）
- ・相手の言葉に耳を傾けてゆっくりと対応する（傾聴の姿勢が大切）

講演で伺った一例を掲載しました。ご家族、地域、制度で支え合う優しい輪が広がればと願います。

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

【研究資料】 友の会活動の〈発展と強化〉をめざして

過去2年間に実施した『改善と新企画の活動』とは？

4月25日に開催した松江地区ろうきん友の会の総会において、2024年度新企画の取組内容を下記の通り紹介します。新企画と改善内容は、イベント開催の総括を行う過程から生まれてきたものばかりです。科学的対応方針で活動を実践、5項目の総括視点でイベントを振り返ってきた成果です。

1. 新任役員 & 三役による「意見交換会・研修会」の開催について

4人の新任の役員を役員会に迎えたことで、友の会活動を理解してもらうことと役員の任務と役割を把握してもらうために開催しました。全員から積極的、多面的に意見と要望が出されました。戸谷事務局長と三上副会長から答弁・考え方を説明しました。また、監事を1年経験した中野氏から体験談が報告されました。

2. 役員「視察・交流研修会」の開催について

企画のきっかけは、出雲地区ろうきん友の会の活動報告を参考にしました。7月中旬から9月中旬はイベントの開催を中止したので、この時期を有効活用して視察研修会を企画しました。毎回の役員会は時間制限のために、深く議論ができていないのが現状です。一定の時間を設定して、①研修会と役員会（上期活動総括と下期の課題）②昼食・交流会 ③観光地の視察めぐりを目的として開催します。

3. 他県で開催したイベント時に地元店長に歓迎あいさつをしてもらうことについて

2023年度の総会を三次市で開催しました。昼食時に三次支店長に歓迎挨拶をしてもらいました。参加した会員からとても良い企画であると評価をもらいましたので、同年11月に一泊旅行で津山市を訪問した時に津山支店長に昼食時に歓迎挨拶をしてもらいました。同様な評価をもらいました。2024年度も引き続き、10月に開催する倉吉地区の旅行と11月に予定している高知の旅行時に該当店長に歓迎挨拶をしてもらうことにしています。

4. 島根県「県民いきいき活動奨励賞」の応募について

2021年に同賞に応募しましたが、会貢献活動と地域活動が未実施のために、友の会活動は一定評価してもらいましたが、不採用となりました。2年間をかけて、不採用となった原因と課題を克服・実践してきましたので、応募に挑戦していきます。採用されれば、県知事より表彰と新聞に大きく報道されます。友の会への表彰ですが、松江支店にとっても行政などから注目と評価が高まっていくことが想定されます。

5. イベント開催内容に「SDGs推進項目」を包含した取組について

2022年度総会後の記念講演会（SDGsとろうきん運動）をきっかけとして、この2年間SDGs推進を友の会活動の基調として取り組んできました。2024年度は、全イベントにSDGsの項目を包含した取組を行うことを決定しました。その内容は、「①すべての人に健康と福祉を（会則の実現） ②ジェンダー平等を実現しよう（役員会に女性目線の取組）③住み続けられる街づくりを（島根県の魅力再発見をめざした街なみ散策） ④パートナーシップで目標を達成しよう（関係団体との連携） ⑤貧困・飢餓をなくそう（フードバンク支援） ⑥産業と技術革新の基盤をつくろう（工場見学等）⑦海の豊かさを守ろう（あわびの育成見学）など「社会的包摂」の取組に挑戦していきます。

6. グラウンドゴルフを大会から「体験教室」として開催したことについて

2017年は90人の参加がありました。最近は減傾向が続き、2024年は24人と過去最低の参加者数となりました。役員会で対策が必要と判断して、下松地区が200人規模で開催しており、会員の子どもの体験教室として開催していることがわかり、松江地区も同趣旨で開催しましたが、子どもの参加は0人でした。下松地区の取組内容を学んで次年度以降対策を講じていきます。参加者は少数でしたが、豪華な賞品を準備して満足してもらいました。また、改善内容として、上位5人の方に写真と開催状況を記載した資料を送付しました。「ありがたいことです」と返事をもらいました。グラウンドゴルフは、友の会活動の老舗のイベントですので、対策を講じていくために「グラウンドゴルフあり方検討会」（三役は入らないこと）を数人で組織して、検討してもらい、役員会に諮問してもらいます。

7. 松江支店の「応援団」として、公的年金指定、NPO寄付システム等の取組について

松江支店長より、「友の会に支店の業績回復のために支援をしてもらいたい」と役員会で要請がありました。具体的な取組内容として、①5月下旬に送付する会報に上乘せ金利定期預金のチラシを同封します。（郵送費の半分を支店担当）②定期預金500万円以上残高がある方で公的年金を指定していない方などにDMを送付します。③上期に開催するイベント時に松江支店への応援内容を説明して、会員にできることを協力してもらいます。6月14日のろうきん感謝の集い&講演会で見ると成果を引き出していきます。

8. イベント開催にあたっての「5項目」の位置づけについて

総会議案で会員の皆様にイベントに参加するにあたっての意義と位置づけを説明しました。アンケートの中には、とても適切な取組であると評価をしてもらいました。その内容は、「①遊び ②学び ③仲間づくり。交流 ④会貢献活動・地域活動 ⑤SDGs 5項目の包含と推進」にあります。各イベントは開催内容によって、内容が相違していますが、会員はイベントに参加することで、自覚をもってもらうことに期待していきます。

9. 会員に年間を通じて友の会活動以外の情報提供を行うことについて

2023年11月に実施した清水寺散策時の帰りのバスの中で、友の会活動以外の情報提

供をした結果、好評でしたので、今回の総会を利用してバスと会場で、「振込詐欺未然防止、交通安全対策、健康対策、災害・防災の心構え」について報告しました。グラウンドゴルフの成績発表までの時間を活用して、上記の報告をしました。グッドな取組として評価してもらいました。今後も、話題を豊富にして会員に情報提供をしていきます。

10. イベント参加のあり方を改善したことについて

イベント参加者が急増していかないことへの対策として、2024年度は下記の対策を講じました。その内容は、下記の通りです。

- ①年間を通じて、イベントに参加申し込みができる環境としました。希望者は、事務局長に連絡してもらいます。これまで10人から連絡がありました。
- ②イベント参加失念対策として、9月上旬に下期イベント参加申込者にイベントを再通知していきます。
- ③イベント参加にあたっての備忘録としての友の会ハンドブックを有効活用できるように改定しました。
- ④年度当初のイベント計画に要望と改善事項をもらいましたので、必要に応じて内容を変更して、充実させていきます。
- ⑤イベント参加者を増していくために、「皆勤賞制度」を見直しました。14件に全部参加することは大変ですので、9項目に限定しました。2024年度も準皆勤賞を設けます。2023年度の皆勤賞は3人 準皆勤賞も3人で、全員女性会員でした。
- ⑥イベント開催通知は、1ヶ月前に案内状を送付して、日程確保してもらいます。欠席時もキャンセル料金は最低必要金額に抑えました。

11. 年間を通じた支店「ロビー展」の実施について

数年間中断していたロビー展を3月1日から再開しました。イベント開催の写真（拡大）2024年度イベント開催通知と申込書、友の会ハンドブック 中国ろうきん友の会便りを資料として提供しています。友の会活動の紹介を図りつつ、会員の拡大に役立てています。

こうした支店のロビーで友の会の展示会を実施している地区は、松江、浜田など極少数の地区となっています。この取組は、友の会と支店の連携度合いが試される取組です。

12. イベント開催にあたっての会員と三役の意見交換会について

2024年度イベント開催にあたって充実した内容にしていくために、会員11人から積極的な意見・要望をもらいました。必要と判断した内容は、計画に反映しました。

- ①労金の商品・制度研修会はグッドな取組ですが、定員が20人は少なくありませんか。
- ②総会&日帰り旅行は、他のイベントより安価にしてもらいたい。
- ③毎回イベント開催報告集が送付されますが、まとめた送付が良いと思います。
- ④グラウンドゴルフ、そばうち教室、和菓子教室の参加者が逡減傾向ですが、対策を講じて継続開催を求めます。
- ⑤9月上旬にイベント開催の再通知がされますが、その時に上半期のイベント報告資料を同封したらどうでしょうか。
- ⑥街なみ散策のイベントはとても企画と内容がグッドです。

- ⑦支店のロビーで友の会の展示会・資料提供をしたらどうですか。
- ⑧2021年度と2022年度は山陰中央新報にイベント記事が掲載されていましたが、2023年度は全くありませんが、どうしてですか。

13. 松江市からの「外出支援補助金」について

新型コロナ感染時の2020年度～2023年度までは国から旅行支援金が支給されており、4年間で友の会は総額50万円の支援をもらいました。2023年の総会&日帰り旅行を最後に支援金は打ち切りとなりました。その代替措置として、2023年度から松江市外出支援補助金をもらうことにしています。この制度は、年2回しか適用ができなく、1回目は、総会&日帰り旅行で146,000円の支援をもらい、2回目は10月に予定している倉吉地区の旅行で同様に支援をもらうことにしています。

4月18日に開催された中国ろうきん友の会・島根県連絡会で、松江地区から行政との連携活動の一環として、旅行補助金をもらっていることを報告しました。他地区は、松江地区のように行政との連携・パイプがないために、初めて知ったという意見が多数ありました。

14. 友の会「ハンドブック」の発行について

イベント参加にあたっての参考資料として、2022年度より発刊してきました。2年間の利用状況と意見、要望を踏まえて、2024年度は改定した内容で発行しました。要望内容は下記の通りでした。

- ①ハンドブックの字が小さいので読みにくいようです。
- ②2022年度と2023年度は盛り沢山内容が記載されており、混乱しています。
- ③手帳に収まる範囲内で、記載事項はコンパクトにして、字体も大きくしました。
- ④「イベント参加にあたっての留意事項」を記載して、有効活用してもらいました。
- ⑤イベントに積極的に参加している会員は、手帳に入れて有効活用していることがわかりました。引き続き、改善を図っていくために要望を聞いて採用・改善していきます。

15. 島根県グラウンドゴルフ大会への参加について

標記の件については、4年前に企画していましたが、新型コロナ感染の影響で中止させるをえなくなりました。4月18日に開催した中国ろうきん友の会・島根県連絡会で開催していくことを確認しました。開催にあたっての事務局は、出雲地区ろうきん友の会が担当しますが、大会の成功に向けて、松江地区ろうきん友の会も積極的役割を担っていきます。その任務は、参加者の確保として28人の参加者が必要となります。成績発表までの時間を利用して、大崎会長にミニ研修会の講師を務めてもらいます。100人規模の大会となりますので、松江地区からの準備の要員を出して、スムーズな運営に協力していきます。

16. 松江支店研修会、終礼、店全体会議への参加について

松江支店の研修会に参加して友の会活動の意義について職員に周知する活動は、出雲地区ろうきん友の会の取組内容を参考にして、3月12日に新企画として戸谷事務局長が開催しました。研修会では、友の会活動の現状と課題と職員に対応してもらいたい事につい

て具体的な内容で説明しました。終礼への参加については、2年前から年2回大崎会長が参加して、職員に友の会活動を報告・協力を要請してきました。

年2回～3回開催される店全体会議には毎回参加して、議案内容への要望と補強意見、友の会活動の報告と会員拡大の要請をしました。6月11日に店全体会議が予定されていますので、総会議案書への要望、島根県県民いきいき活動奨励賞、友の会活動の報告を予定しています。役員会で報告、会長と事務局長の責任で報告資料を作成します。

17. 他地区ろうきん友の会との活動の交流について

出雲地区ろうきん友の会事務局長とは定期的に意見交換を実施しています。また、松江地区の事務局通信を送付することで、取組課題を共有化しています。新企画として、3月24日に鳥取地区、津山地区、松江地区で意見交換会を開催、1月23日には出雲地区と松江地区の二役による意見交換会を開催しました。双方の会議は、松江地区の取組内容を学ぶことと他地区の活動を学び、模倣していくことを目的として開催しました。

今後は、島根県のグラウンドゴルフ大会をきっかけとして、島根県の9地区友の会の活動交流ができる仕組みづくりに発展していくことを期待します。困難な課題ですが、当面は、同じ方向を目指して活動している出雲地区ろうきん友の会と連携を強化していきます。

18. 総会で「決議」を採択したことについて

新企画として総会議案を包括・整理した決議（案）を提案・採択しましたが、総会のアンケートには、総会決議（案）は、案文を提案してこそ決議になります。体をなしていない。と指摘がありました。役員会として、総会を通じて会員の総意で意見をまとめた内容としての決議案とはなっていません。分かりにくいこともあり、体をなしていないことはご指摘の通りです。次年度以降は、わかるようにかつ意思が的確に伝わるように作成します。

19. 友の会活動の「目的と意義」を明確にしたことについて

2027年度の20周年を展望して、友の会活動を4項目の角度から整理しました。第1の角度は、活動の目標と計画を友の会会則と労金の理念へのアプローチとします。第2の角度は、活動の実践は「科学的対応方針」として、成果と教訓を引き出します。第3の角度は、活動の基調は会員と関係団体との連携したプレーで実践します。第4の角度は、友の会の組織強化を図るために友の会活動とイベントを開催します。

20. 女性役員4人選出、「女性目線」で友の会活動とイベント開催することについて

2024年度の総会で女性役員3人が退任しましたが、新たに3人の女性役員を選任して、副会長を含めて4人体制を維持することができました。松江地区ろうきん友の会は、会員とイベント参加者の7割が女性となっていますので、友の会活動のあり方とイベント開催にあたって、女性目線での企画が必要となっています。また、SDGs推進に関連して、ジェンダー平等の実現を図るために、役員会に女性の意思・考え方が反映できる組織づくりがもとめられています。必要に応じて、「女性委員会」を開催して、課題整理と解決に向けて英知を結集していきます。

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

2024年度イベント参加にあたって『お礼とメッセージ』

1. イベント参加状況について

2月27日に1100人の会員に2024年度イベント計画資料（通達）を送付しました。結果は、会員225人、述べ638人の参加申込がありました。いずれも前年度実績を上回ることができました。イベントに多数の会員が参加されることに感謝とお礼を申し上げます。

2024年度のイベントに初めて参加する会員が25人、夫婦会員の参加が45組ありました。参加者の固定化傾向と多くが高齢者となっており、60歳で定年して再雇用会員に多数参加してもらうことが今後もイベント開催を継続していくこととなりますので、昨年度から特段の対策を講じています。また、参加申込者の中から欠席者をできるだけ少なくしていくためと多数の参加でイベントを開催できるように対策をしています。その内容は、①ハンドブックの送付 ②通年を通じたイベント参加の受付 ③下期にイベント参加者に再通知の送付 ④イベントアンケートによる活動の改善を図っていくことです。

【2024年度イベント参加申込者状況について】

3月末現在 単位：人

イベント名称	定員	2024年	2023年		2022年	
総会&日帰り旅行	80	93/85	71	66	68	52
グラウンドゴルフ体験教室	60	32/24	58	46	62	53
春の街なみ散策	45	62/45	57	39	36	28
労金感謝の集い&講演会	60	56	68	60	85	62
島根県グラウンドゴルフ	20	23	・・・	・・・	・・・	・・・
労金の商品・制度研修会	20	18	・・・	・・・	・・・	・・・
講演会&コンサートの集い	60	70	69	54	96	60
秋の街なみ散策	45	46	75	63	98	86
倉吉地区社会見学&味覚狩	45	72	・・・	・・・	・・・	・・・
一泊旅行(高知県)	80	69	55	37	・・・	・・・
そばうち教室	40	39	25	20	40	36
講演会&コンサートの集い	60	48	64	46	・・・	・・・
フードバンク支援活動	・・・	10	20	28	・・・	・・・
合計	615	638	650	560	・・・	・・・

※2023年度2022年度の左は参加申込数 右は参加者数です。総会の85は参加者数です。

※一泊旅行は、定員80人で宿泊など確保してあるので、追加募集・参加が可能となっています。

2. イベント開催の「充実」について

松江市SDGs推進課岡田課長から、2月に「友の会が計画しているイベントはSDGs推進の視点、多彩性、社会性、参加の満足度など松江市内で開催されているイベントの中で一番充実しており、高く評価ができます。松江市民講座（市民大学）に匹敵かそれ以上の水準です」とコメントをもらいました。とてもうれしいことで今後の活動の励みになりました。

2024年度のイベントは、これまでにないような視点で新企画を多数計画しました。イベントに参加することで、「余暇を過ごす、学ぶ、仲間づくりと連帯感、地域貢献」につながるように計画内容を会員からの意見を踏まえて充実していきます。

3. イベント参加者への3つの「メッセージ」(目標・仲間づくり・課題等)について

(1) **目標** 友の会会則とろうきんの理念の達成をめざして/SDGs推進を取組課題として

友の会は、現職時にろうきんを利用していただいていた組合員が退職後も継続して利用ができるように組織の受け皿として結成されました。友の会活動の原点は「会則」の第3条の目的と第4条の活動内容にあります。ろうきん運動の一つの分野として「友の会活動」が存在しています。

友の会の目標は、SDGs推進に関して勤労者の大切な意思あるお金が、勤労者に還元されていくことと持続可能な社会づくりに使われることを求めています。

(2) **連帯・仲間づくり** イベント開催の意義と魅力に実感してもらい、共感を拡大して

①SDGs17項目の内、7項目をイベント開催に包含して、全イベントにSDGsの内容をスローガンとして開催を計画しました。また、イベントの位置づけとして「遊び」「学び」「仲間づくり」「交流」「社会貢献」「SDGs推進」の6項目としました。

②イベント計画の中に、社会貢献活動と地域活動、社会見学と工場見学を計画しました。

③ユニークな計画として、春と秋の街なみ散策はこれまでの趣向から大きく変更した内容で計画しました。特に、秋の街なみ散策は趣向を凝らしたイベントに仕上げることができました。

④イベント参加は、年度当初のみで限定するのではなく、希望者は通年的に募集します。

(3) **課題と展望** 20周年を展望しつつ、労金との取引を深耕し豊かな暮らしづくりをめざして

友の会会則第4条には、「中国労働金庫との取引を通じて豊かな暮らしづくり」の課題があります。スマートフォンを利用した金融取引、公的年金・企業年金をろうきんに指定 NPO 寄付システム 定期預金の他行からの預金シフトなどがあります。松江支店と友の会が連携した取組で退職後のメイン取引を会員に協力してもらい取組を積極的に実施していきます。5月には組織拡大を目指した「DM」を送付していくことを予定しています。

編集後記 「問題点と課題」はリアルに把握して、改善姿勢を！！

1. イベント参加者を増していく取組について

イベントに多数の会員が参加してもらう目的と意義は、「ハード面」では参加者に元気を与えて、多くの会員との交流ができ、仲間づくりに貢献できることにあります。「ソフト面」では、友の会の財政に大きく影響しています。友の会からの交付金支給基準としてイベント参加者数があり、この分野では松江地区が一番多額の交付金をもらっています。役員会が、毎年、多数のイベントを企画して、多数の会員に参加要請しているのは、上記の2面性からとらえています。

2. 2027年20周年記念を展望した年度をスタートするにあたって

2022年8月に松江地区ろうきん友の会結成15周年記念式典を開催しました。決議した内容は、「①会員数を1,400人 ②SDGs推進 ③ろうきん運動の一環としての友の会活動の前進 ④関係団体と会員と連携した活動の追及・実践 ⑤イベント開催内容の充実などを図るために役員会機能の発揮」としました。2年が計画しましたので、残り3年の初年度の年である2024年は標記の目標達成のために初志貫徹していく考えです。

総会の風景



【議長就任の挨拶をしている本間氏】



【総会議案報告を聞いている参加者】



【議案を報告している戸谷事務局長】



【発言しているのは安川氏】



【総会決議を発表している三上副会長】



【皆勤賞でプレゼントを贈呈している大崎会長】



【自己紹介している新任の4人の役員】



【新役員会を代表して挨拶している大崎会長】

松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

===== 【イベント開催報告】 =====

久しぶりの雨天の中でのイベントでしたが、『春の街なみ散策』に会員
43人が参加 アンケート内容からは《満足・感動・満喫》の評価を !!

★吉田街並散策 鉄の博物館 たたら山内 加納美術館を見学 玉峰山荘で昼食★

5月28日(火)久しぶりの雨天の中で、春の街なみ散策を会員34人 役員9人の43人が参加して開催しました。当初は、参加申込者が66人であり、バス2台でイベントを準備していました。欠席者が23人と多数(内容は別途記載)あり、バス1台となり、参加費を7,000円に値下げしました。街なみ散策の概況、43成果と課題などについて、下記の通り報告します。

1. 街なみ散策の行程について

松江駅南口==吉田の街なみ散策==鉄の歴史博物館==菅谷たたら山内==玉峰山荘==道の駅奥出雲交流館=加納美術館==松江駅南口

2. アンケート内容より

(1) 街なみ散策と鉄の博物館等の見学について

- ・雨の中、聞き取りにくいこともありましたが、ガイドの熱意で伝わりも3カ所の散策ともとても有意義でした。
- ・鉄の博物館 たたら山内の見学時間が短かったが、ビデオ鑑賞は良かったと思います。
- ・晴天の時に再度、家族と仲間でゆっくり見学にきます。
- ・日本的にも世界的に価値のある施設であることがわかりました。(鉄の製造に関して)
- ・映画のロケが3回もあった奥出雲地方に相応しい観光地であると思いました。
＜砂の器 絶唱 たたら侍の3本のロケです＞
- ・気温が13度で体が冷えたので疲れしました。

(2) 玉峰山荘での昼食内容について

- ・食事の量が多いと聞いていましたが、美味しさと量もちょうど良い昼食でした。
- ・値段の割には豪華な食事ではありませんでした。仁多米を期待していました。(多数)
- ・料理が冷めていたことと量より質を改善する必要があります。

(3) 加納美術館について

- ・美術館に見学に行って平和学習とは思っていませんでした。館長の話に感動しました。 7



【玉峰山荘玄関前での集合写真】



【加納美術館玄関前での集合写真】



【街なみ散策でガイドの説明】

- 9歳とは思えません。人権と平和のために今後とも尽力してもらうことを期待しています。
- ・しめなわづくり見学を期待していましたが、美術館見学も劣らず最高でした。友の会はイベントの中に、文化・芸術が入っていることに感服しました。
- ・休館日なのに営業してもらい、館長の熱い話にびっくり・感動しました。島根県にこんな素晴らしい美術館があるなんて、島根県民の誇りです。(同様の意見多数)
- ・世界平和を希望した美術館があることにびっくり、感動しました。友達に連絡します。

(4) その他の教訓について

- ・バスの配車にはいつもびっくりしています。事前説明の資料も丁寧であり、遵守する気持ちになります。これでわがまま言ったら参加すべきではありません。厳しさの中にも仲間意識を伺うことと不満を出さず、満足・感動してもらうために運営されていると思います。
- ・足が不自由でイベントに最後まで参加していない会員2人がいたので、今後は無理して参加をしないように要請していきます。(事務局長が発見)

3. 街なみ散策を振り返って(総評)

(1) 企画について

- ・昨年の秋に企画してから点検していなかったこととしめなわづくりには下見調査を実施していなかったため、今回のミスにつながりました。初めての場所では下見調査が必要です。
- ・代替措置としての加納美術館見学に満足・評価してもらいましたので安心しました。
- ・意見として「友の会のイベントは企画内容にいつもビックリ、関心して参加しています」イベントの企画については、総会時に説明があり納得しました。行政から評価があるのは当然のことでしょう。県民いきいき活動奨励賞の採用を祈念・期待しています。

(2) 参加者が激減したことについて

- ・イベント参加者の欠席が一番多かったのは、2021年実施した平田木綿街道の街なみ散策で、94人の申込に対して欠席者31人でした。2022年度実施した温泉津街なみ散策は、96人の申込に対して16人の欠席に留まりました。今回の街なみ散策も含めて、イベント企画内容と参加者には何らかの関係があることが分かりました。

(3) 成果と教訓について

- ①平田木綿街道の街なみ散策に続いて多数の欠席者があったことについては、参加申込者に参加する姿勢を保持してもらうことを求めています。(体調不良の方もありませんでしたが)
- ②雨天の中でのイベントでしたが、アンケート内容からは問題となる苦情・不満はありませんでしたので、今回の街なみ散策は成功したと評価ができます。(加納美術館のおかげで)
- ③参加予定していた会員が全員、遅刻もなく定刻まで集合してもらいました。
- ④街なみ散策は友の会のメインイベントとして、評価・認知が年々定着してきました。

(4) 2025年度春の街なみ散策について(案)

- 日程 5月下旬の木曜日(しめ縄作りを实际している日を優先して日程の決定)
- 行き先 しめ縄づくり見学(飯南町) サヒメル見学 さんべ荘(昼食) 石見銀山
- <アンケート内容について> 中山間地センター 志津見ダム 大森銀山 有福温泉等三瓶山周辺の希望がありました。下見調査を実施して万全を期して開催します。

2. 収支決算について

- 収入(参加費) 301,000円
- 支出 一畑トラベルへの支払い 369,000円 傷害保険 3,696円
- 友の会負担 71,696円

2024年 6月 2日発行 第60号

江津地区ろうきん友の会ニュース

発行責任者

江津地区ろうきん友の会

会長 堤 正博

2024年度 通常総会開催

5月29日（水）会館吾妻において総会を開催いたしました。28名の会員の方がご参加いただき、盛大に開催しました。

11時00分から、高田事務局の司会で堤会長挨拶、藤原浜田支店長挨拶の後、2023年度の活動報告、決算報告、会計監査報告、そして2024年度の活動方針（案）・予算（案）・報告・承認いただき、無事総会が終了しました。

同じ会場で昼食懇親会を始め、参加者全員が楽しく過ごす事が出来ました。次回の再会を約束してお開きとしました。



ルールを守って、安全!安心!自転車ライフ

自転車安全利用五則

令和4年11月1日、中央交通安全対策会議交通対策本部決定

RULE 1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先

① 自転車は、車道が原則、左側を通行
道路交通法上、自転車は軽車両と位置付けられており、歩道と車道の区別がある道路では車道通行が原則です。自転車が車道を通行するときは、自動車と同じ左側通行です。道路の中央から左側部分の左端に寄って通行してください。

② 歩道は例外、歩行者を優先
道路標識などにより、歩道を通行できる場合は、車道寄りの部分を徐行しなければなりません。歩行者の通行を妨げる時は一時停止しなければなりません。



RULE 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認

交差点では一時停止と安全確認
一時停止標識のある交差点では、必ず止まって左右の安全を確認しましょう。

信号は必ず守る
信号は必ず守り、渡る時は安全を確認しましょう。



RULE 3 夜間はライトを点灯

夜間は必ずライトを点灯する
無灯火は、周りから自転車が見えにくくなるので非常に危険です。夜間はライトを点灯し、反射器材を備えた自転車を運転しましょう。



RULE 4 飲酒運転は禁止

飲酒運転は禁止です!
自動車の場合と同じくお酒を飲んだときは、自転車を運転してはいけません。



RULE 5 ヘルメットを着用

必ずヘルメットをかぶりましょう
事故による被害を軽減させるため、乗車用ヘルメットをかぶりましょう。

※令和5年4月1日から、
全ての自転車利用者に対して
乗車用ヘルメット着用の努力義務が課されています。



「自転車指導啓発重点地区・路線」の設定

都道府県警察では、自転車指導啓発重点地区・路線において、重点的・計画的に自転車通行空間の整備、啓発活動及び指導取締りを推進しています。

自転車指導啓発重点地区・路線は
各都道府県警察の
ウェブサイト
で
チェック!

安全運転



2024年度 新規加入申込書件数

2024年5月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)		
鳥取	18	松江	4	岡山	3	広島	6	山口	3	
倉吉	12	隠岐	0	岡山東	7	広島南	0	柳井	0	
米子	12	安来	3	備前	0	三次	2	岩国	0	
		出雲	4	玉野	5	庄原	0	下松	0	
		大田	1	岡山西	3	広島東	4	光	1	
		浜田	3	倉敷	5	大竹	4	徳山	4	
		江津	0	柵原	1	呉	16	防府	3	
		益田	2	津山	15	三原	3	宇部	4	
		雲南	1	備中	3	因島	3	美祢	0	
				児島	1	尾道	2	小野田	2	
				水島	1	福山	3	下関	5	
						府中	5	長門	2	
						広島西	3	萩	1	
						東広島竹原	10			
						鋼管町	4			
県合計	42	県合計	18	県合計	44	県合計	65	県合計	25	
								51地区 総合計		194

2024年度 友の会だより投稿件数

2024年5月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)	
鳥取		松江	6	岡山		広島	2	山口	
倉吉		隠岐		岡山東		広島南	1	柳井	
米子	1	安来		備前		三次		岩国	
		出雲		玉野		庄原		下松	2
		大田	2	岡山西		広島東		光	1
		浜田		倉敷		大竹		徳山	
		江津	1	柵原		呉		防府	
		益田		津山		三原	1	宇部	
		雲南	1	備中		因島		美祢	
				児島		尾道		小野田	
				水島	1	福山	1	下関	
						府中		長門	
						広島西	1	萩	
						東広島竹原			
						鋼管町			
県合計	1	県合計	10	県合計	1	県合計	6	県合計	3
51地区 総合計									21

事務局からのお願い

1. 役員が交代された場合は、「友の会だより」の送付先（各地区の三役の方）を変更いたしますので、役員名簿をご提出いただき、「友の会だより」の送付方法をお知らせください。
2. お名前・ご住所・連絡先電話番号の変更があった場合、「届出事項変更届」をお取引のある中国ろうきん窓口にご提出ください。
用紙につきましては、下記の「中国ろうきん友の会」ホームページの「各種様式」から「中国ろうきん友の会届出事項変更届」（正会員）をダウンロードしていただくか、中国ろうきん窓口にもご用意しております。
3. 「地区ろうきん友の会」の総会の日程が決まりましたら、ご一報ください。
「中国ろうきん友の会」会長からのお祝いメッセージをお送りいたします。
4. 友の会だよりを役員会等で回覧いただき、各地区の活動の参考にしてください。
5. 今後ともイベント等がございましたら、情報提供をお願いいたします。

事務局からのお知らせ

各地区の最新活動情報などを公開しています。

友の会のホームページアドレス <https://rokin-tomonokai.jp>

★ 発 行 ★
中国ろうきん友の会
〒732-0825 広島県広島市南区金屋町 1-17 ワークピア広島 5F
TEL : 082-261-6420 FAX : 082-261-0461
Mail : c.rokin-tomonokai@coda.ocn.ne.jp